

健康友の会みみはら2013年11月会員数(世帯数)

会員数	33,572	(前月比) +307
郵送	8,592	(前月比) + 76
手配り	24,608	(前月比) +234

協同基金到達額 2,125,066,000円(10/31現在)
[前月比 13,165,000減]
協同基金出資者数 11,347名(10/31現在)
いのちを守る助け合い募金額39,239円(10/1~31)

とも Friend 2013 12 No.363

発行
健康友の会 みみはら
本部事務局組織部
機関紙編集委員会
〒590-0824
堺市堺区老松町2丁58-1
Tel.072-244-8061
Fax.072-244-7860

1部30円

職員といっしょに地域へ



南花田支部 玄関前で



総合エリア 訪問活動



和泉支部 訪問活動

共同組織拡大・強化「月間」で630人の仲間が増えました

健康友の会みみはらは、たまり場づくり、支部分割などを進め、より身近で、地域に信頼される組織を目指し、様々な取り組みを進めています。毎年秋には、友の会活動を広げる上で重要な仲間増やし取り組みなどを、同仁会といっしょに、「共同組織拡大・強化月間」として取り組んでいます。この間の支部や事業所の取り組みを紹介します。

すべての事業所で声かけ

今年の「月間」は、①現 ②『とも』の配達や支 ③生協 ④健康づくり

今年「月間」は、①現 ②『とも』の配達や支 ③生協 ④健康づくり

在3万3千世帯を超える友の会の仲間をもっと増やされる「担い手」さんを広げよう。③生協で出資金に当たる「みみはら協同基金」を増やそう。④健康づくりに欠かせない特定健診・大腸がん検診を広げよう。などの目標をもって会員のみならず、利用者さん・利用者さん・各事業所で声をかけた。

総合病院エリアの支部と職員は第3木曜日と土曜日に地域訪問、その他の事業所エリアでも世話人さんと職員が地域を訪問し、多くの方に会員になってもらうために、協同基金への協力をいただきました。会員のみならず、今後とも協力よろしくお願いします。

新病院の建設を成功させるために「協同基金」への協力をお願いします

新病院の建設は現在基礎工事の段階ですが、工事は順調に進んでおり年明けからは新病院の骨格が見え始めることとなります。

新病院本体は2015年春に完成の予定ですが、この建設を成功させるためにも、資金面での安定が必要であります。そのための重要な柱として「みみはら協同基金」を増やしていく運動に取り組んでおります。

友の会会員の皆さんの増資・新たな出資をよろしくお願いいたします。

総合エリア統一行動集会



歯科診療所での取り組み



総合エリア 訪問活動

聴診器

街中から個人書店が少なくなつて、読書好きにはさみしい時代です。残っている本屋さんの書棚もマンガと雑誌が目立ちます。皆さんはこの1年何冊の文庫本や単行本を読まれたでしょうか。新しい知識や娯楽をテレビ、スマホ、ケータイなどだけに求めるのは片寄りや限界を感じます。そこで積極的な読書習慣を身につけるひとつの方法を提案します。大学ノートを利用した「読書ノート」の作成です。平日頃読んでいる新聞・雑誌の本に関する広告や書評欄から自分の興味を引き読んでみたいと触手が動く書籍を書きとめておくものです。このノートには題名のほか、著者名、出版社、価格、本の内容についての短いキャッチフレーズや寸評もメモします。選ぶ基準はあくまで自分が「面白そうだ。読んでみたい」という素朴な直感を大切にしましょう。真面目だが説教調のもの、硬いハウツーものなどは敬遠です。このノートは大型書店に出かける時に持参し、購入の参考にします。▼「読書ノート」のほか、永眠した親戚・知人や印象深い有名人の死因・享年、思い出を記入した「惜別録」、新聞・テレビで見聞した新しい知識を書き留める「つれづれ備忘録」、映画・演劇・音楽会の「鑑賞ノート」の作成も興味深い試みです。

(武田 末男)